



(財) JKA補助事業 平成24年度事業概要

② 超電導技術動向報告会

平成 24 年 5 月 21 日 (月) 東京江戸川区・タワーホール船堀で超電導技術動向報告会 2012 を開催した。産・学・官、報道、一般の方々を含め約 146 名の参加者があり、産業化を目指す超電導技術開発の成果と課題、動向が報告され、熱心な討議が行われた。

2012 年は超電導転移温度が液体窒素温度を超える Y 系超電導の発見から 25 周年に当たり。また、ジョセフソン効果の実験的検証から 50 周年を迎える記念すべき年であったため、本報告会でも YBCO 発見 25 周年超電導の更なる展開を副題として、今後の超電導技術の更なる期待を高温超電導線材、電力機器等エネルギー応用、薄膜電子デバイスを含めた超電導機器応用の分野において第一線で活躍されている先生方ならびに研究者から、基調講演 2 件、講演 9 件、計 11 件の講演がなされた。

本報告会の開催状況については、電子情報誌「超電導 Web21」の特集号として掲載し、広く情報提供を行った。



開会挨拶



基調講演



基調講演



質疑応答

超電導技術動向報告会については、超電導 Web21 バックナンバー2012 年 7 月号に詳細が記載されているためご参照下さい。

http://www.istec.or.jp/web21/pdf/12_07/all.pdf